



県民だより

第41号

●1991年3月20日発行 ●編集・発行/栃木県企画部広報課 〒320宇都宮市埜田1丁目1番20号 ☎0286・23・2158 ●県人口/1,940,487人/男965,479人/女975,008人●世帯数576,763世帯(1991年2月1日現在)

とちぎ
新時代

女性プラン 二期計画を策定



さまざまな分野に学び働く
女性の姿がある



計画を審議中の県婦人問題懇話会



社会を築くための『とちぎ新時代女性プラン』を積極的に推進し、着実にその成果を上げていく。また、今後予想される急激な社会環境変化に対応するための新たな指針とする二期計画を策定しました。人間として平等な立場で政治・経済・社会において、豊かな地域社会を築いていくこと

昭和50年(1975年)の「国際婦人年」と、これに続く「国連婦人の十年」を契機に世界各国で女性問題の解決に向けた活動が展開されてきました。我が国においても、男女平等に関する法律等の整備が進められ、現在も男女共同参加型社会をめざした取り組みが展開されています。



本県でも、女性の地位向上に向けた施策を総合的に推進しており、現在、多方面にその成果が現れてきています。

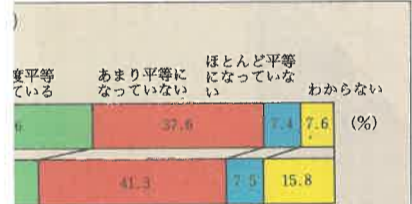
しかし、女性問題は人々の意識や社会慣習に根ざす部分が大きく、容易に解決できるものではありません。また、高齢化や国際化等著しく変化していく社会環境にも的確に対応していくことが必要です。このため、「とちぎ新時代創造計画二期計画」と整合を図りながら、男性と女性が互いに理解し、協力しあって豊かな男女平等社会を築くことをめざし、この計画を策定しました。

この計画は、市町村をはじめ、関係機関、団体等が一体となって推進することを基本としておりますので、県民のみならず、みなさまのなお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

栃木県知事 渡辺 文雄

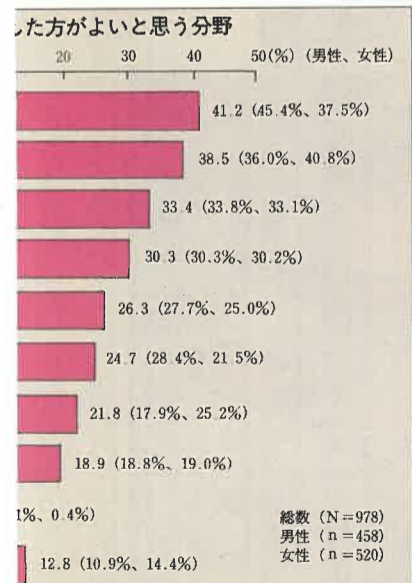
女性 平等社会 の実現をめざして

基本目標III 労働の分野における男女平等の確保



生活実態と意識に関する調査(平成元年)

基本目標IV 家庭生活の安定と福祉の向上



生活実態と意識に関する調査(平成元年)

を基本として、国、県をはじめ市町が展開されるよう支援していきます。

を基本として、国、県をはじめ市町が展開されるよう支援していきます。

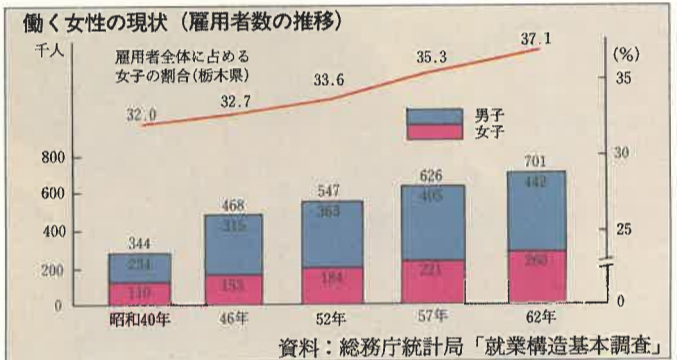
基本目標III 労働の分野における男女平等の確保

産業構造の変化や高齢社会の到来により、これからは、女性への大きな期待が予測されます。

そこで、女性も男性もともに職場と家庭を両立できるよう、働きやすい環境の整備を進める必要があります。



OAビジネス科 (宇都宮高等産業技術学校)

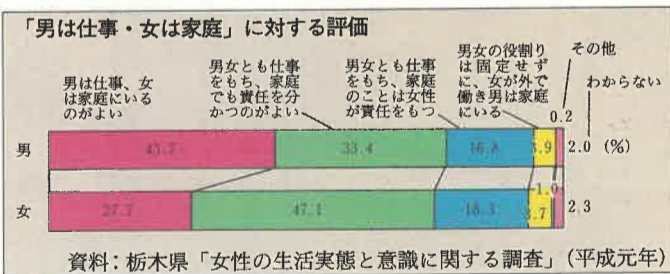


資料：総務庁統計局「就業構造基本調査」

基本目標IV 家庭生活の安定と福祉の向上

一般に、男性は職場での拘束時間が長いので、家庭や地域活動に参加しにくいのが現状ですが、女性もまた、職場進出によって家庭の仕事に係わる時間が減少しつつあります。

そこで、家庭においても男女が互いに協力し、理解しあって、共同責任のもと家庭を築いていくことが必要です。



資料：栃木県「女性の生活実態と意識に関する調査」(平成元年)

また、育児・介護・看護等に関する施策の充実を図るとともに、母子家庭、障害をもつ女性等の社会福祉サービスを充実していきます。



パパも一緒に三歳児検診

基本目標V 母性の尊重と女性の健康の増進

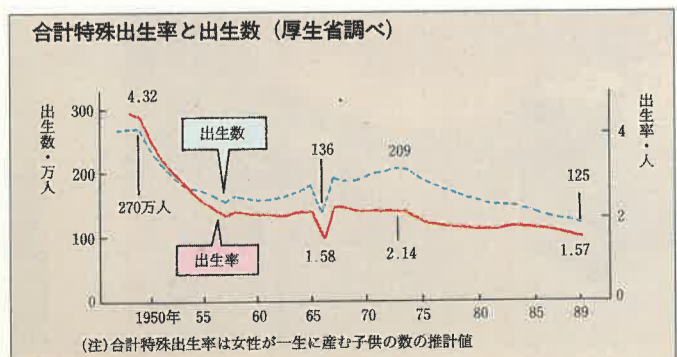
未来の社会を担う「次の世代」を生むという母性の社会的役割が重視されるよう、あらゆる機会を通じて啓発を図ることが必要です。

また、女性は妊娠・出産・哺育・更年期などの特性があり、

ライフサイクルに応じた健康管理が必要となります。そこで、女性の健康の増進とスポーツの振興を図り、積極的な健康づくりを推進していきます。



フォークダンスに汗を流し 健康づくり



(注)合計特殊出生率は女性が一生に産む子供の数の推計値

とちぎ再発見

〈日本一シリーズ〉

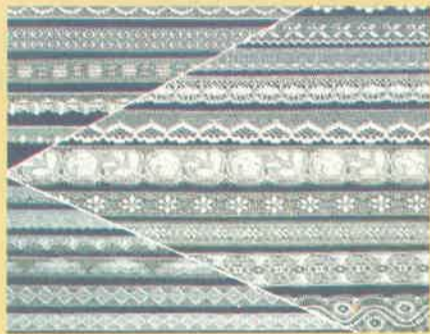
■トーションレース

トーションレースは、イタリアのトーション地方に生まれドイツのパーメンで育ったといわれ、中世ヨーロッパの王侯貴族の間で、男子でも衿や袖飾りに使用して着飾ったといわれています。この手芸レースを機械化したものがトーションレースで、古い歴史がありますが、衣料用に広く用いられるようになったのはごく最近のことです。

レースは、製法により幾つかに分類されますが、トーションレースは針を全く使用せず、糸と糸を交錯させ柄を作り出す細巾の組みレースで、複雑な模様と手芸的な独特の風合いが特徴です。

日本国内で生産するトーションレースの約8割を生産している足利地域は、古くから繊維産地として有名ですが、トーションレースを生産するようになったのは最近のことです。昭和29年に栃木県繊維工業試験場の研究指導の下に企業化されたのが始まりで、30年代中頃から40年代前半にかけて大きく発展して、現在では、企業数約130企業、設備台数約1,000台となり、我が国における一大産地を形成しています。

トーションレースは、女性のファッションの演出役として欠かせない存在ですが、最近ではインテリアや靴、袋物資材などの分野へも広く使用されるようになってきました。現在、産地ではコンピュータを使ったレースの柄出しの研究を進めていますので、これからは更に、様々なデザインのレースが作り出され、活躍の場を広げていくことでしょう。



▲トーションレース

栃木県トーションレース協会
☎0284-62-6080

伝えたいふるさとの味

春を告げる野菜として、古くから県南地方で作られてきた「かき葉」と、高根沢町で主な産地として県内各地で作られている「春菊」を使ったふるさとの味を紹介します。

■かき葉としめじのポン酢あえ (佐野市)

材料 (4人分)			
かき葉	300g	[ぼん酢しょうゆ]	
しめじ	1パック	しょうゆ	大さじ2
ねぎ	小さじ1	酢	大さじ1
だし汁	2/3カップ	レモン汁	小さじ1
		ゆず汁	小さじ1



かき葉としめじのポン酢あえ

★作り方

- ① かき葉は塩少々を加えたたっぷりの湯でさっと色よくゆで水に放す。さめたら、すぐに水気をしぼって3cmの長さに切る。
 - ② ボールにだし汁1/2カップを入れ、①のかき葉を加え、軽く混ぜ合わせる。
 - ③ しめじは石づきをとり、小房に分け、残りのだし汁でさっと煮る。
 - ④ ボールにポン酢しょうゆとねぎを混ぜ入れ、汁を軽くしぼったかき葉としめじを加え、全体を軽くあえる。
- ※ 食べる直前にあえ、食卓にのせる。
※ かき葉は、ふるさと野菜として佐野市を中心に栽培者がふえ、平成2年からは「栃木バナナ——佐野のかき葉」として市場に出荷されています。

■春菊もち (高根沢町)



春菊もち

材料 (約20個分)

米粉	400g	塩	少々
白玉粉	40g	春菊	150g
きな粉	100g	熱湯	約250cc
さとう	75g		(米の乾燥状態により調整する)

★作り方

- ① 春菊は茎の部分のをぞいでやわらかい葉の部分を使う。
 - ② 塩を加えたたっぷりの熱湯で①の春菊を色よくゆでる。(ゆですぎないように注意)
 - ③ 米粉と白玉粉を混ぜ、こね棒に入れて熱湯を少しずつ加えながら、耳たぶのかたさにねる。
 - ④ 湯気のあがったむし器の中に③を入れて一握りの大きさにちぎり、蒸気が通りやすいように並べて20分ふかす。
 - ⑤ ②の春菊をすり棒でこまかくする。
 - ⑥ ⑤の中に④の餅を入れ、よく混ぜあわせこね棒に移しかえて良く練りあわせる。
 - ⑦ 食べやすい大きさに丸める。(約20個位できる。)
 - ⑧ きな粉をつけて食べる。
- ※ 春菊の香りと独特の緑がとてもきれいな餅になります。

栃木県農務部普及教育課
☎0286-23-2317

県では昭和61年に、平成2年度を目標年次とする男女共同参画プラン』を策定しました。

そして、この計画に基づいて女性問題の解決に向けての諸方をあげてきました。

しかし、引き続き取り組んでいかなければならない多くの問題の変化に対応していくために、「21世紀に向けて平和で豊かな社会」として、平成3年度を初年度とし、平成7年度を目標年次とする計画を策定しました。

この計画は、女性も男性も共に基本的人権を尊重しあい、社会・家庭などあらゆる分野に参加し、社会に貢献することによって、男女共同参画社会の実現を目的とします。

豊かな男女共同参画社会

基本目標Ⅰ 男女平等社会の実現をめざす意識の醸成

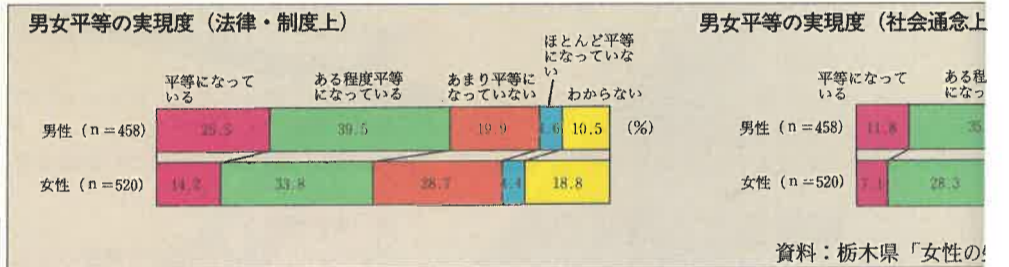
長い歴史の中で形成されてきた「男は仕事、女は家庭」という考え方は、まだ社会の中に残っており、女性問題は、法律や制度の整備だけでは解決することはできません。

これからは、固定的な役割分担意識をなくし、一人ひとりの個性と能力が十分発揮できる社会を築いていかなければなりません。

そこで、男女平等社会の実現をめざす啓発活動を推進するため、その活動の拠点ともなる『婦人総合センター(仮称)』を整備するとともに、家庭・学校・社会においても一貫した男女平等教育を推進していきます。



県内各地で開かれる女性のつどい



基本目標Ⅱ 男女共同参加による豊かな地域社会の構築

高齢化、情報化、国際化などに対応した豊かな地域社会を築くためには、女性の意見や活力をあらゆる場面で積極的に生かしていく必要があります。

そこで、政策・方針決定の場への女性の参画をはじめ、男女の共同参加による豊かな地域社会づくりを進めます。

また、国際性豊かな女性を育てるため、婦人の海外研修を実施するなど国際交流・協力活動への積極的な参加を促進していきます。



婦人の海外研修



計画の推進のために

この計画の実現にあたっては、男女が平等の立場であらゆる分野へ共同参加すること、関係行政機関、団体、企業などが一体となって推進する必要があります。

県ではこの計画を基に、各方面において女性問題を解決するための積極的な取り組みを推進し、県民総ぐるみとなって、豊かな男女平等社会の実現に向けて取り組んでいきたいと思います。

情報スクランブル

県庁のあて先
〒320 宇都宮市埴田1-1-20

催し

英語点訳講習会

- ▶視覚障害者ができるだけ多くの英語の点訳図書を利用できるよう、英語点訳者講習会を開催します。
- ▶講習日 4月25日(木)～7月11日(木)
- ▶時間 午前10時～正午
- ▶場所 県身体障害者福祉会館研修室 (宇都宮市若草1-10-29)
- ▶応募資格 点訳の基礎講習を終了している方
- ▶定員 20名
- ▶受講料 無料
- ▶申込み・問合せ 同館(☎0286-21-6208)

募集

「技術・市場交流プラザ」参加者募集

- ▶異なる業種の中小企業者が、技術や経営ノウハウ等についての意見や情報交換などを行い、相互理解を深め、新たな技術開発等に取り組む出会いの場にご参加ください。
- ▶募集資格 県内に事業所を有する中小企業者で、異業種交流や技術開発等に意欲のある方
- ▶定員 30名
- ▶参加期間 平成3年5月～平成4年3月31日
- ▶参加費用 無料(ただし、宿泊交流、食事等は自己負担)
- ▶申込期間 4月20日(土)まで
- ▶申込み・問合せ 県工業課(☎0286-23-3249) 県工業技術センター(☎0289-62-5211)

県営住宅入居者募集

- ▶空き家となっている県営住宅の入居者を次のとおり募集しています。
- ▶申込み 毎月1日から10日(休日及び土曜日の午後を除く)

▶受付場所 県住宅供給公社各支所 (該当住宅を管轄する各土木事務所内)

名称	所在地・電話	管轄区域
栃木県住宅供給公社中央支所	〒321 宇都宮市竹林町1030-2 宇都宮土木事務所内 ☎0286-26-3198	宇都宮市 鹿沼市 真岡市
同 栃木支所	〒328 栃木市神田町6-6 栃木土木事務所内 ☎0282-23-6604	栃木市 小山市 壬生町
同 矢板支所	〒329-21 矢板市鹿島町20-11 矢板土木事務所内 ☎0287-44-2185	矢板市 氏家町 高根沢町 喜連川町
同 大田原支所	〒324 大田原市紫塚2-2564-1 大田原土木事務所内 ☎0287-23-8216	大田原市 黒磯市 那須町 西那須野町
同 佐野支所	〒327 佐野市堀米町607 佐野土木事務所内 ☎0283-24-3111	佐野市
同 足利市支所	〒326 足利市元学町824-3 足利土木事務所内 ☎0284-41-2331	足利市

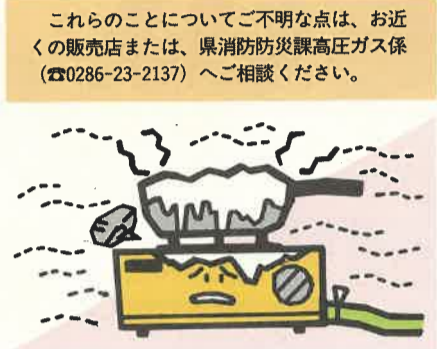
- ▶県営住宅への入居については、収入などに一定の条件があります。
- ▶詳しいことは、各管内ごとの県住宅供給公社各支所または、本社(☎0286-22-0461)へお問い合わせください。

案内

LPガスを使用しているみなさんへ 事故を防止するために

- ▶現在、LPガス(プロパンガス)は、本県の約50万世帯で利用されている重要なエネルギーですが、毎年数件の事故が発生しています。
- ▶その原因のほとんどが、ちょっとした取扱いミスによるものです。
- ▶次に掲げるLPガス使用上の注意を守って、事故をなくしましょう。
- 青い炎の確認を
火がついたことを必ず目で確認しましょう。
- 使用中は火の確認を
風や煮こぼれなどにより火が消えることがありますので、使用中はその場を離れないようにしましょう。
- 十分な換気を使用中はときどき窓をあけて風通しをよくしましょう。
- 元栓の開閉を確実に
ガスを使った後は、器具栓だけでなく元栓も閉めましょう。
- ゴム管は早めに取替えを
LPガス用ゴム管はオレンジ色で、検査合格のマークがついています。古くなると、ヒビ割れし、ガス漏れの恐れがあります。

これらのことについてご不明な点は、お近くの販売店または、県消防防災課高圧ガス係(☎0286-23-2137)へご相談ください。



平成3年4月1日から農業年金が改正され、一層安心して頼れる年金になります

▶改正のポイント

- ◇追加国庫補助金(25年間で1兆円)で年金財政は長期的に安定
- ◇経営移譲の幅が拡大
 - ① 経営移譲時期と年金受給開始時期を60歳から65歳までの間選べます。また、年金額は生涯変わらない水準となります。もちろん、物価上昇に応じ、年金額もスライドします。
 - ② サラリーマンの後継者と農業者年金加入者に農地を分けて経営移譲ができます。
- ◇若い人、女性にも配慮
 - ① 35歳未満の若い加入者には、特定保険料(保険料3割引)が適応されます。
 - ② 万が一加入者が死亡した場合には、その配偶者が加入できます。

- ▶加入資格をお持ちで、まだ未加入の方は、この機会にぜひご加入ください。
- ▶詳しいことは、各市町村農業委員会・農

業協同組合または、県農業経済課(☎0286-23-2295)へお問い合わせください。



ご利用ください! 情報公開制度

- ▶県では、より開かれた県民参加の県政を進めるために、昭和61年10月から情報公開制度を実施しています。
- ▶この制度は、県民のみなさんが必要に応じて、公文書を開覧したり、その写しの交付を受けることができる制度です。
- ▶平成2年12月までに、2,144件の請求がありました。請求があった主なものは、神社明細帳、官有地払下げ関係文書、土地改良事業換地計画書、大規模開発に伴う事前協議書や環境影響評価書など多くの分野にわたっています。
- ▶また、県が作成した各種行政資料も、自由に閲覧でき、コピーサービスもしています。
- ▶お気軽にご利用ください。
- ▶詳しいことは、県文書学事課情報公開班(県庁東館1階 ☎0286-23-2058)へお問い合わせください。

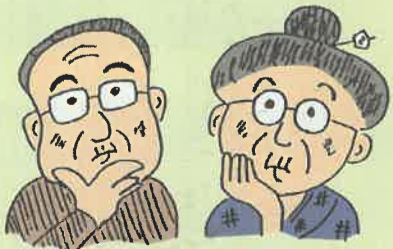


ちよっといいですか?

心配ごとはおまかせ下さい。

- 高齢者の方や、その御家族の皆さん、悩みごと、心配ごとはありませんか。「こんな悩みごとがある。」「こんなことで困っている。」「〇〇〇というのはどんな制度か。」さまざまな悩みごと、心配ごとについて、相談に応じます。お気軽にご利用ください。相談はすべて無料です。
- 相談日は次のとおりです。
 - よろず相談
生活全般にわたっての心配ごとなど、どんなことにも相談に応じます。
月～金 8時30分～17時15分
土 8時30分～12時30分 (第2・4土曜日は休みです。)
 - 専門相談
「医療・健康相談」
毎週月曜日 14時～16時
「法律相談」
毎週金曜日 10時～12時
「年金・保険相談」
第1・3木曜日10時～15時

「住宅相談」
高齢者が住みやすい住宅増改築や、居宅での介護機器の利用などについて相談に応じます。
第2・4水曜日14時～16時
※面接相談を希望される方は、あらかじめご連絡ください。



財団法人栃木県高齢者総合センター
栃木会館7階
☎0286-27-1122
または、プッシュホンで#8080

県政ラジオ番組

(栃木放送)

- 県民の窓
毎週日曜日～金曜日
午後0時15分～0時30分
- 県庁ダイアリー
毎週月曜日～土曜日
午前8時42分～8時47分
- 県政アラカルト
「知事さんこんにちは」
毎月第3日曜日
午前9時15分～9時45分



県政テレビ番組

ウィークリー栃木

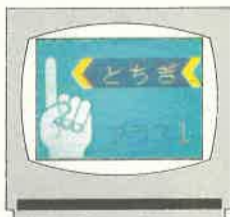
毎週木曜日 A M8:30～8:45



県内各地のホットな話題を私たちがレポートします。
ヨロシクネ～!!
レポーター
相馬宏美 高松しげお
番組に対するご意見・ご希望・身近な情報等をハガキでお寄せください。

文字放送

- NHK総合テレビの電波に多重し、県からのお知らせ、生活情報を常時放送しています。
・毎日午前6時～午後12時
1チャンネル(550#)
- 文字放送を見るには…
文字放送受信機能を組み込んだ文字放送内蔵型テレビが、文字放送専用アダプターが必要です。くわしくは、お近くの電気屋さんでおたずねください。



あなたの声を県政に

- 県政についてのご意見・ご要望・苦情をお受けしています。また、日常生活でお困りのことなど、お気軽にご相談ください。
- 県が発行する報告書やパンフレットを展示、ご希望の方にはおわけしています。是非、ご利用ください。

- 中央県民センター ☎0286-23-3765
- 県南県民センター ☎0282-24-5665
- 県北県民センター ☎0287-23-1555
- 上都賀県民相談室 ☎0289-64-9419
- 安蘇県民相談室 ☎0283-24-2603
- 塩谷県民相談室 ☎0287-43-2142
- 芳賀県民相談室 ☎0285-82-5888
- 足利県民相談室 ☎0284-42-9700
- 南那須県民相談室 ☎0287-83-1555